



2023年3月16日

各 位

会 社 名 株式会社放電精密加工研究所  
 代 表 者 名 代表取締役社長 工藤 紀雄  
 (コード番号 6469)  
 問合せ先責任者  
 役職・氏名 常務取締役  
 財務・情報開示担当  
 大村 亮  
 電 話 045-277-0330

繰延税金資産の取崩し及び2023年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年2月期決算において繰延税金資産の取崩しを行う見込みとともに2022年10月4日に公表いたしました2023年2月期通期（2022年3月1日から2023年2月28日）の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2023年2月期において、繰延税金資産を821百万円取崩し、同額を法人税等調整額へ計上する見通しであります。

## 2. 通期連結業績予想の修正

2023年2月期通期 連結業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

|                          | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|--------------------------|--------|------|------|-----------------|------------|
|                          | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円             | 円 銭        |
| 前回発表予想 (A)               | 12,088 | △249 | △259 | △240            | △33.71     |
| 今回修正予想 (B)               | 11,651 | △429 | △436 | △1,352          | △189.83    |
| 増減額 (B－A)                | △437   | △180 | △176 | △1,112          | △156.12    |
| 増減率 (%)                  | △3.6   | —    | —    | —               | —          |
| (ご参考) 前期実績<br>(2022年2月期) | 12,976 | 634  | 607  | 1,413           | 195.15     |

## 修正の理由

2023年2月期通期の売上高と営業利益につきましては、2022年10月4日に公表いたしました予想に対し437百万円の減収、180百万円の減益見通しであります。売上高の内訳は、放電加工・表面処理事業では、航空機エンジン部品の新規アイテムの量産が遅延したことに加え、産業用ガスタービン部品の生産量が想定を下回り304百万円の減収、金型事業では、住宅関連の受注が想定を下回り36百万円の減収、機械装置等事業では、デジタルサーボプレス機の販売に至らなかったことなどから96百万円の減収であります。

営業利益の内訳は、放電加工・表面処理事業では、減収によるものの他に産業用ガスタービンの一部アイテムの製造費用が増加したことにより 308 百万円の減益、機械装置等事業では 6 百万円の減益、金型事業では、販売価格の是正や合理化推進などの効果により 53 百万円の増益、全社費用の 80 百万円の経費圧縮があるものの、全体では減益となる見通しです。

また、上記のとおり、繰延税金資産の取崩しを行う見込みであることから、親会社株主に帰属する当期純損失が 1,112 百万円の減益となる見通しです。

なお、2023 年 2 月期の年間配当予想につきましては、配当予想に変更はありません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社において判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上